平成22年度予算概算要求

# 9. 広域自立成長推進事業(仮称)の創設

100百万円(皆増)

本年8月に決定された国土形成計画広域地方計画の実効性ある推進を図るため、広域ブロック毎に、例えば地域のブランディング戦略、人材育成・誘致戦略のような広域ブロックの自立・成長に繋がる成長戦略を責任を持って推進する戦略的連携体制の整備を促し、各地域の経済的自立化に向けた成長戦略を踏まえた活動を、各地域で活躍する者が中心となって広域的な観点から実施することができるよう、以下のような事業を行う地域の広域連携体制(民間団体、大学等による)を支援する。

## 国土形成計画が提言する今後の地域戦略の在り方

取組例

各自治体の区域を越えた広域的な効果を持つ、地域の自立的発展に資する成長戦略の構築に責任を持つ主体を確立し、そのような戦略を機動的に構築する。

### 背景

- 1. 広域地方計画の策定後、広域連携プロジェクトの実施に向けた戦略の具体化、体制の整備等が急務。
- 2. プロジェクトの内容によっては、広域地方計画協議会の構成員が個々に実施するのではなく、実施に責任を持つ一つの主体を確立して実施することが必要かつ効果的である。

< 広域自立·成長政策委員会(寺島実郎委員長)主要検討事項 >

圏域内の機能分担などによる戦略的な広域連携の あり方

国際経済社会の変化に対応した企業誘致や物流 戦略の施策や実施体制のあり方

広域ブロックの特色ある発展戦略を企画・実施する ことのできる人材の誘致・育成のあり方

# 目標

# 広域的な

戦略的連携体制の整備

## 機能

産業集積、ブランディング、人材 育成・誘致などの専門知識を有 する者が中心となり、広域地方 計画を踏まえ地域の自立的発展 を志向する戦略を策定・実行す るための単一主体の総合戦略 企画・実施体制。

### 1. 産業集積戦略

- ・地域企業の優れた技術、商品等の販路開拓のための県境を越えたビジネスマッチングの実施
- ・地域に誘致すべきリーディング産業の調査、分析(ターゲット・マーケティング)

# 2.ブランディング戦略

- ・地域の知名度を高めるための、豊かな経済資源や多様な自然環境、特色ある歴史・文化の国内外へ向け たプロモーション活動
- ・地域固有の商品・サービスを広〈内外にアピールし、新たな販路開拓につなげるためのアンテナショップの 開設

## 3. 人材育成: 誘致戦略

- ・地域の戦略ニーズを踏まえた人材育成方針の共有化及びその社会実験
- ・地域で活躍する人材を輩出するコミュニティ大学等とNPO団体との連携強化